

桶狭間の戦いを描いた戦国紙芝居を園児に披露へ ガイドボランティアの方々が本学附属幼稚園で

桜花学園大学(豊明市、大谷岳学長)学芸学部・国際学部の学生6名が制作した戦国紙芝居が16日、名古屋短期大学桜花学園大学附属幼稚園の園児に披露されます。本学は、織田信長が今川義元に勝利した「桶狭間の戦い」(1560年)の古戦場内にキャンパスがあり、豊明市の桶狭間古戦場まつりで桶狭間の戦いを題材に紙芝居の実演を行ってきた「とよあけ桶狭間ガイドボランティア」の方々の依頼で本学学生が紙芝居の制作に取り組み、5月に完成させました。ぜひ、ご取材くださいますようお願いいたします。



紙芝居実演の概要

日時:2025年7月16日(水)午後12時50分から

場所:本学附属幼稚園内のホール(事前に申し込みの上、会場までお越しください)

実演:「とよあけ桶狭間ガイドボランティア」の方々

対象:年長組の園児66名

内容:桶狭間の戦いの古戦場についてのお話や紙芝居の実演、甲冑(段ボール製)の披露など

紙芝居の概要

織田信長や今川義元などの人物像を生き生きと伝える全28枚、カラー。初代の紙芝居は愛知県立豊明高校のイラストレーション部の生徒が十数年前に作りました。しかし、老朽化したので新しいものを作っていただきたいと、とよあけ桶狭間ガイドボランティアの皆さんから本学学芸学部・国際学部の根尾文彦教授に依頼があり、同教授が絵の得意な学生らに声をかけました。学生らは2024年8月、ガイドボランティアの皆さんとともに国史跡「古戦場伝説地」を訪れて歴史の話を聞き、イメージを膨らませ、9月から制作を開始。歴史研究家の太田輝夫氏の最新の研究成果を盛り込み、大軍勢を率いた今川義元が少数の織田信長の隊にどうして討ち取られたのか、その謎に迫るストーリー展開になっています。

この話題を、御社媒体にてご紹介賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今回の取材等の問合せ・申込先 桜花学園大学・名古屋短期大学 広報プロデューサー
若松亮太(元・共同通信社社会部記者、本学助教)

TEL: 0562-97-5503

Mail: wakamatsur@nagoyacollege.ac.jp